

市議会だより

GOJO

No.70

発行 五條市議会 編集 議会広報編集委員会
平成31年（2019年）2月1日



（タイトル「雪の榮山寺」 大西 睦氏撮影 宇智公民館写真サークル）

五條市議会第4回12月定例会の概要

平成30年第4回12月定例会は、12月3日に開会、会期を12月20日までの18日間と決定し、初日に市長から市政報告と提出議案の説明を受けました。正・副議長の選挙や常任委員会及び議会運営委員会の選任並びに地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会等の設置を行いました。

本定例会には、五條市手話言語条例の制定を始め、五條市犯罪被害者等支援条例の制定、五條市立中央公民館に係る指定管理者の指定や五條市教育委員会教育長の任命などの重要案件が市長から提出されました。議会からは、認知症施策の推進を求める意見書を提案し、それぞれ慎重な審議を行うとともに、7名の議員が一般質問を行い、12月20日に議事日程を終了し閉会しました。

目次

議員紹介	2ページ
一般質問	3～9ページ
総務文教常任委員会の報告	10ページ
厚生建設常任委員会の報告	11ページ
表決結果と議決結果ほか	12・13ページ
意見書・組合議会の報告	14・15ページ
各委員会視察の報告ほか	16ページ

議員紹介

12月定例会では、議長・副議長の辞職に伴う選挙が行われ、投票の結果、議長に平岡清司議員、副議長に牧野雅一議員が選ばれ、監査委員には、養田全康議員が選任されました。

また、各所属委員会の役員構成も行われましたので、お知らせいたします。



議長
平岡清司
55歳

- ・総務文教常任委員会委員
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員

議長就任のごあいさつ

12月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、引き続き議長の重責を担うことになりました。

もとより微力ではございますが、決意を新たに、円滑な議会運営と本市の更なる発展のため、全力を尽す所存でございます。今後とも議会運営にご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



副議長
牧野雅一
55歳

- ・新庁舎建設及び周辺道路整備特別委員会副委員長
- ・厚生建設常任委員会委員
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員



監査委員
養田全康
40歳

- ・新庁舎建設及び周辺道路整備特別委員会委員
- ・総務文教常任委員会副委員長
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会副委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員



伊谷賢司
50歳

- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会副委員長
- ・厚生建設常任委員会委員
- ・新庁舎建設及び周辺道路整備特別委員会委員



窪佳秀
66歳

- ・総務文教常任委員会委員
- ・議会運営委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員



吉田正
61歳

- ・総務文教常任委員会委員長
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員
- ・議会運営委員会副委員長
- ・議会改革特別委員会副委員長



岩本孝
68歳

- ・議会改革特別委員会委員長
- ・厚生建設常任委員会副委員長
- ・議会広報編集委員会副委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員



福塚実
54歳

- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員長
- ・総務文教常任委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員



山口耕司
63歳

- ・議会運営委員会委員長
- ・厚生建設常任委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・新庁舎建設及び周辺道路整備特別委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・南和広域医療企業団議会議員



吉田雅範
66歳

- ・厚生建設常任委員会委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・新庁舎建設及び周辺道路整備特別委員会委員



藤富美恵子
69歳

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・新庁舎建設及び周辺道路整備特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員



大谷龍雄
72歳

- ・総務文教常任委員会委員
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員
- ・新庁舎建設及び周辺道路整備特別委員会委員
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員



一般質問

定例会では、議案に関係なく市の一般事務について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にその概要をまとめています。



伊谷賢司議員

Q: 地域創生としてのプロモーションの取組について

A: ドローンを使った映像のホームページやフェイスブックによる配信を検討してまいりたい。

道路を活用した政策における五條北・五條・五條西インターチェンジを活用したまちづくりについて

伊谷 市内3か所のインターチェンジにおける今後の発展的整備計画の具体的な内容について伺います。

技監 五條インターチェンジ周辺地域振興整備計画については整備予定地の確定を進めると共に、用地確保の早期実現を目指してまいりたい。

伊谷 道の駅設置にあたり留意すべき点をお伺いします。
技監 留意点の一つとして、施設へのアクセスが考えられる。施設内へのスムーズな進入、またスムーズに京奈和自動車道に乗ることが重要と考えている。

一般国道168号五條新宮道路(地域高規格道路)新天辻工区について

伊谷 3トンネル3橋りょう、総延長7.2kmの一般

国道168号五條新宮道路新天辻工区が地域高規格道路として事業採択され、阪本工区1.4kmを含め今後約10年で開通予定と聞いている。阪巻から阪本をバイパスとなると現国道168号は市管理への移管になるかもしれない。今後10年を見据えた道路維持財源並びに沿線公共施設等の計画をお伺いします。

技監 一般的にはバイパス道路など新たに道路が設置された場合、旧道となる道路は当該自治体に管理を移管されることが通例だが、高レベルでの維持管理が必要と考えられるため、引き続き奈良県五條土木事務所管理となるよう要望等の取組を行っている。

市長公室長 天辻周辺の公

共施設は進捗状況を踏まえた上で、総合計画などどのように盛り込んでいくかの検討が必要であり、関係機関と協議しながら進めてまいりたい。

県と本市における包括協定について

伊谷 県と本市における包括協定による五條市まちづくりプロジェクトの進捗状況について伺います。

都市整備部長 連携協定として五條中心市街地地区、五條病院周辺地区、五條西地区において包括協定を締結し進めている。

伊谷 榮山寺を含む東地区の包括協定の締結を是非進めていただきたいが、予定について伺う。

都市整備部長 その方向で進めてまいります。

地域創生について

伊谷 地域創生として本市のプロモーションの現状の取組について伺う。

政策企画監 今後の計画については本年11月に結成した「五條市役所ドローン飛行隊」に広報担当者も参加しており、ドローンを使った映像をホームページやフェイスブックで発信することを検討してまいりたい。

伊谷 ふるさと納税の今後の検討について伺います。

市長公室長 イベントへの参加や体験を農産物等と組み合わせた返礼品を設定し、五條市に来てもらうことを目標にした仕組み作りを検討する。

伊谷 協働事業の今後の展望について伺う。

副市長 地域商社の設立に向け、官民協働で鋭意進めている。

生後6か月までの赤ちゃんサポートにおける今後の取組については、赤ちゃんクーポンの発行(ベビー用品の購入支援)の提案を行った。



Q:AEDの市内コンビニエンスストアへの設置について

A:有効なものだと考えており、先進事例を参考に勉強してまいりたい。

山口耕司議員

市内及び学校でのAED(自動体外式除細動器)の取組について

山口 一般財団法人日本救急医療財団のホームページ上では、AEDの設置責任者から情報を集め、設置場所が検索でき、五條市では58件記載となっている。市のホームページでは、123件で、重複している箇所もあるが掲載されていない所が多く見受けられる。

市ホームページが、間もなくリニューアルされると聞いており、拠点一覧表には、設置場所の概要も掲載していただきたい。例えば、南都銀行五条支店の掲載については、AEDの設置場所はATM設置場所横にあるので、この事が分かれば、土日のATM利用時間帯には取りに行くことが可能となる。

また、24時間利用可能で設置場所が瞬時に判断しやすいコンビニエンスストアへの設置を求める。
危機管理監 コンビニエ

ストアへの設置は、有効なものと考えられる。先進事例として協定を結び取組んでいる市を参考に勉強してまいりたい。



(南都銀行五条支店内 ATM)

液体ミルクの導入について

山口 11月20日に特定非営利活動法人日本防災士会地方議員連絡会の研修会に参加し、液体ミルク製造販売解禁による自治体の対応について学んで来た。

乳児用液体ミルクの国内流通に向けて、厚生労働省が8月に規格基準を定めた改正省令を施行し、国内での製造・販売が解禁された。講演で江崎グリコ製品開発担当者は、「液体ミルクは、乳児に必要な栄養素を加えた乳製品。成分は母乳に近く、封を開ければ常温のまま

ますぐには乳瓶に移し、飲ませることが出来る。販売時期は、明年中期の予定。商品は紙パック容器で、0から1歳児向けに1本125ml。価格は未定だが、粉ミルクより割高になる見通し。」と伺い、試飲もさせていただいた。

子育てと液体ミルクについて担当部局の所見を伺う。
あんしん福祉部長 育児中の多忙な家事・育児の軽減や、男性、祖父母の育児参加の促進にもつながる。今後、示される注意事項や販売の動向を注視し、育児支援の一環として啓発周知を図ってまいりたい。

食品ロスについて

(災害備蓄品として)

山口 過日、0歳児を預かる宇智野保育所を訪ねた。災害備蓄品としては、保存期間が短いため、保育所で普段から飲んでいただき、ローリングストックし、災害に備えてはどうか伺う。

あんしん福祉部長 保育所

では一般家庭の普及状況などを考慮して検討、災害備蓄食品としては、製造企業や流通企業など災害協定を結ぶことなど今後検討する。

地域公共交通について

(運転免許証の自主返納サポート制度導入について)

山口 高齢ドライバーの交通事故に歯止めをかけるため、運転に自信のなくなった又は、運転する機会がなくなった高齢者の方が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのため、「高齢者運転免許自主返納サポート制度」を五條市に創設してはどうか。

市長公室長

高齢化が進む中、自主返納者に対し、昨年度策定した「ゴーちゃん交通計画」において取組事項となっており、来年度事業実施に向け、検討している。

その他の一般質問

- 1 通級指導教室の拡充とデイジー図書・教科書の取組について
- 2 風しんの対策について